

---

# 私たちの先生はゲームクリエイター

m

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

おいらの先生はゲームクリエイター

### 【Nコード】

N7324X

### 【作者名】

m

### 【あらすじ】

おいらはゲームのキャラクター。

今日は自称先生が作ったオリジナルゲームをプレイしてやることにした。

素人作品をプレイさせられるおいらの運命は……

## 第1章

おいらはゲームのキャラクター。

十字キーの右が押されれば右に、左が押されれば左に移動するのが  
おいらの役目だ。

今日は自称先生が作った新作オリジナルゲームと一緒にプレイする。  
つつても『RPGツクール』で作ったゲームだし、どうせやつつけ  
で作ったダメダメなゲームだろうけどな。

お、きたきた、先生の登場だ。

コントローラーを握って、スタートボタンを……。

押さずに置いたあああ！

やらねーのかよ！

ってか、ポテチ食ってる場合か。

ふう、イライラすんな〜

で、食べ終わったから始めるわけね。

ピロピロ〜

なにに？ タイトルは……

『ときめきマ○オアドベンチャー』

タイトルを伏字にしてどうすんだよ！

先が思いやられるな。

オーブニングはと……

無いんかい！

手抜きにもほどがあるよ、まったく。

まあいいや、やってやるよ。

えーとまずは、目の前にいる人に話しかけてみるか。

「ワシは魔王、お前なんかこうしてやる！」

いきなり魔王かよ。

唐突すぎだろ。

で、HPは。

10000。

まったく、素人はすぐこういう極端な設定をするからな。

で、おいらの攻撃は？

ポムッ

1ダメージ。

終わんねーだろコレ。

相手の攻撃。

カキーン、ドシヤリ。

10000ダメージ。

ああ、ハイハイ。

死ぬ設定なわけね。

最初から言ってくれよ。

「わっはっは。勇者よ、姫はワシが頂いていくぞ」

オイオイ、姫なんていたか！？

いたとしても知り合いじゃねーし。

『こうして主人公は、姫の救出に旅立つこととなった……』

なんだよこのテロップ。

あ、右に行けるようになった。

じゃ、さっそく。

ムムッ、谷間発見。

落ちたら死ぬんだろうな。

てか、コレまんまマ○オだな。

だが、しかし。

おいらはジャンピングアクションは得意なのだ。

待ってろよ！ おいらのピーチ姫！

## 第2章

ピヨーン ピヨーン

どんなもんだい。

まあ、先生の操作もまずまずだな。

一応褒めておいてやる。

さてと、おいらの華麗なジャンプを披露したあとは……

女性が2人登場ね。

一人は先生、一人は幼馴染。

なんか唐突だな。

『あなたはどちらに告白しますか?』

どちらにじゃねーだろ。

ってか姫はどうした!?

まあ、いいや、おいらのタイプは『先生』っと。

「安西先生……一緒に……帰りたいです……」

おいらこんなこと言いたくないよ(泣)

ってか、このひと安西先生?

バスケ教えちゃうの?

もうなんでもアリだな。

じゃ、幼馴染の方にも告白してみるか。

「海賊王に、オレはなる!」

……………終わったな。

普通に考えて、もうちょっと気の利いたセリフがあるだろ。

「うん、ありがとう。一緒に帰りましょ」

OKしちゃったよ。おい。

作者はいいな、何でも思い通りにできて。

ん、なんだ? 空から大きな水の雫が。

作者が泣いてるううう。

このタイミングで!?

どこに泣く要素があったんだよ。

『こうして勇者は世界を救った』

だから、どうやって救ったの?

『という夢を、オレは見た……』

夢オチはやめろって!

THE  
END  
』

## **(後書き)**

他にも小説を連載しています。  
よかったら読んでみてください。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7324x/>

---

おいらの先生はゲームクリエイター

2011年11月15日07時40分発行